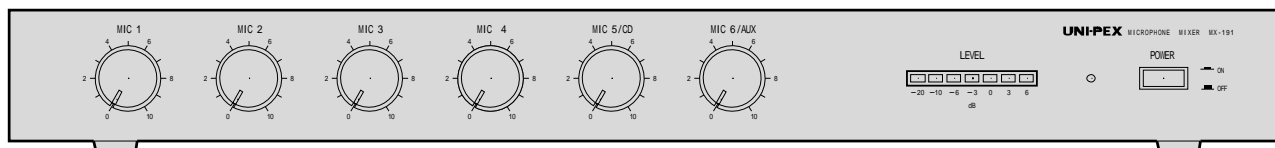


UNI-PEX

マイクロホンミキサー

取扱説明書

MX-191



このたびは、マイクロホンミキサーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



この記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

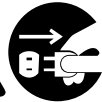


警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



プラグをコンセントから抜く

分解 / 改造はしない

火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



異物を入れない

水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりすると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)販売店などに交換をご依頼ください。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しない

火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、アンテナ線、スピーカー線や電源プラグには触れない

感電の原因となります。



壁から5cm以上の間隔をおいて設置する

内部に熱がこもり火災の原因となります。また、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。



⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。



不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



電源コードを熱器具に近づけない

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



電源を入れる前には音量を最小にする

突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。



お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因となることがあります。



工事は工事店に依頼する

工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。



濡れた手で、電源コードを抜き差ししない

感電の原因となります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となります。必ずプラグを持って抜いてください。



移動するときは、コード類を傷つけない

火災・感電の原因となることがあります。移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この機器に乗ったり、ぶら下がったりしない

特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。



テレビ、オ - ディオ機器、ビデオ機器、スピ - カーなどの機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続が終わりましたら必ずスピ - カー端子盤カバーを取り付けてください。感電の原因となることがあります。

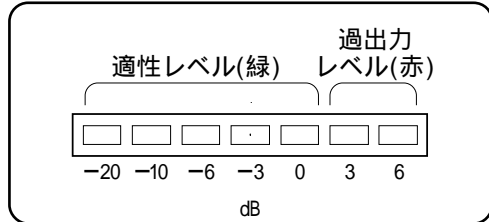


1年に一度くらいは内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。



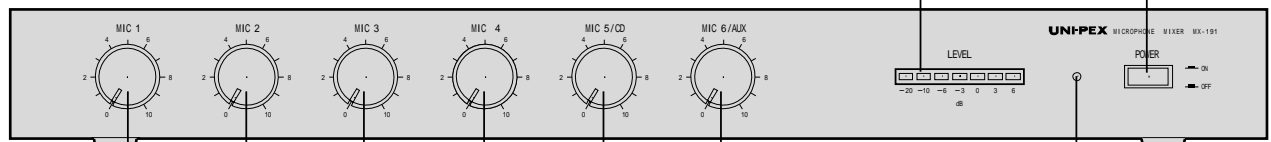
各部の名称と説明(前面)

出力レベルメーター



出力レベルを表示します。連続して +3dB、+6dBのLED(赤)が点灯しないように各音量を調節してください。

電源スイッチボタン
このボタンを押しますと電源が入ります。再び押しますと電源が切れます。



電源表示灯
電源が入ると赤色に点灯します。

マイク6/AUX音量調節つまみ
後面のマイク6/AUX入力切換スイッチで選択した機器の音量を調節してください。

マイク5/CD音量調節つまみ
後面のマイク5/CD入力切換スイッチで選択した機器の音量を調節してください。

マイク4音量調節つまみ

マイク3音量調節つまみ

マイク2音量調節つまみ

マイク1音量調節つまみ

各部の名称と説明(後面)

AUX入力ピンジャック

(- 22dBV 10k 不平衡)

カセットデッキやチューナーなどを接続してください。ピンジャックは、接続機器のL/Rチャンネルに関係なく接続してください。マイク6入力ジャックと切換式です。どちらかの入力に切り換えてご使用ください。音量調節はマイク6/AUX音量調節つまみでおこなってください。

ライン入力ジャック

(- 2dBV 600 不平衡)

本機をもう1台増設する場合は、増設機器側の出力ジャックと接続してください。

電源コード

プラグをAC100Vコンセントに接続してください。

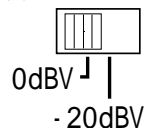
出力ジャック

(0dBV/ - 20dBV切換式 600 平衡)

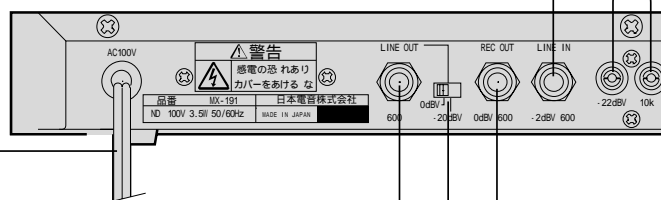
接続されるアンプのライン入力ジャックなどと接続してください。出力感度切換スイッチ付です。接続アンプの入力感度に合わせて出力感度を切り換えてください。

出力感度切換スイッチ

出荷時は0dBV側



出荷時は0dBV側です。接続されるアンプの入力感度に合わせて切り換えてください。



録音出力ジャック

(0dBV 600 不平衡)

放送内容の録音をおこなうときは、テープデッキを接続してください。



警告

本機のカバーは絶対に開けないでください。感電の恐れがあります。修理は、必ず販売店などにご依頼ください。

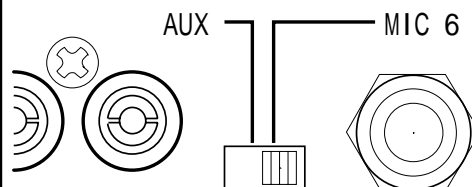
マイク6入力ジャック

(- 62dBV 600 電子平衡)

600 のマイクを接続してください。AUX入力ピンジャックと切換式です。どちらかの入力に切り換えてご使用ください。音量調節はマイク6/AUX音量調節つまみでおこなってください。絶縁トランス(別売、取付費別途)取付可能です。

マイク6/AUX入力切換スイッチ

出荷時はMIC6側



出荷時はMIC6側です。使用する機器側に切り換えてご使用ください。

マイク1~4入力ジャック

(- 62dBV 600 電子平衡)

600 のマイクを接続してください。各々絶縁トランス(別売、取付費別途)取付可能です。

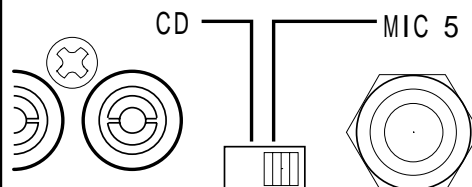
マイク5入力ジャック

(- 62dBV 600 電子平衡)

600 のマイクを接続してください。CD入力ピンジャックと切換式です。どちらかの入力に切り換えてご使用ください。音量調節はマイク5/CD音量調節つまみでおこなってください。絶縁トランス(別売、取付費別途)取付可能です。

マイク5/CD入力切換スイッチ

出荷時はMIC5側



出荷時はMIC5側です。使用する機器側に切り換えてご使用ください。

CD入力ピンジャック

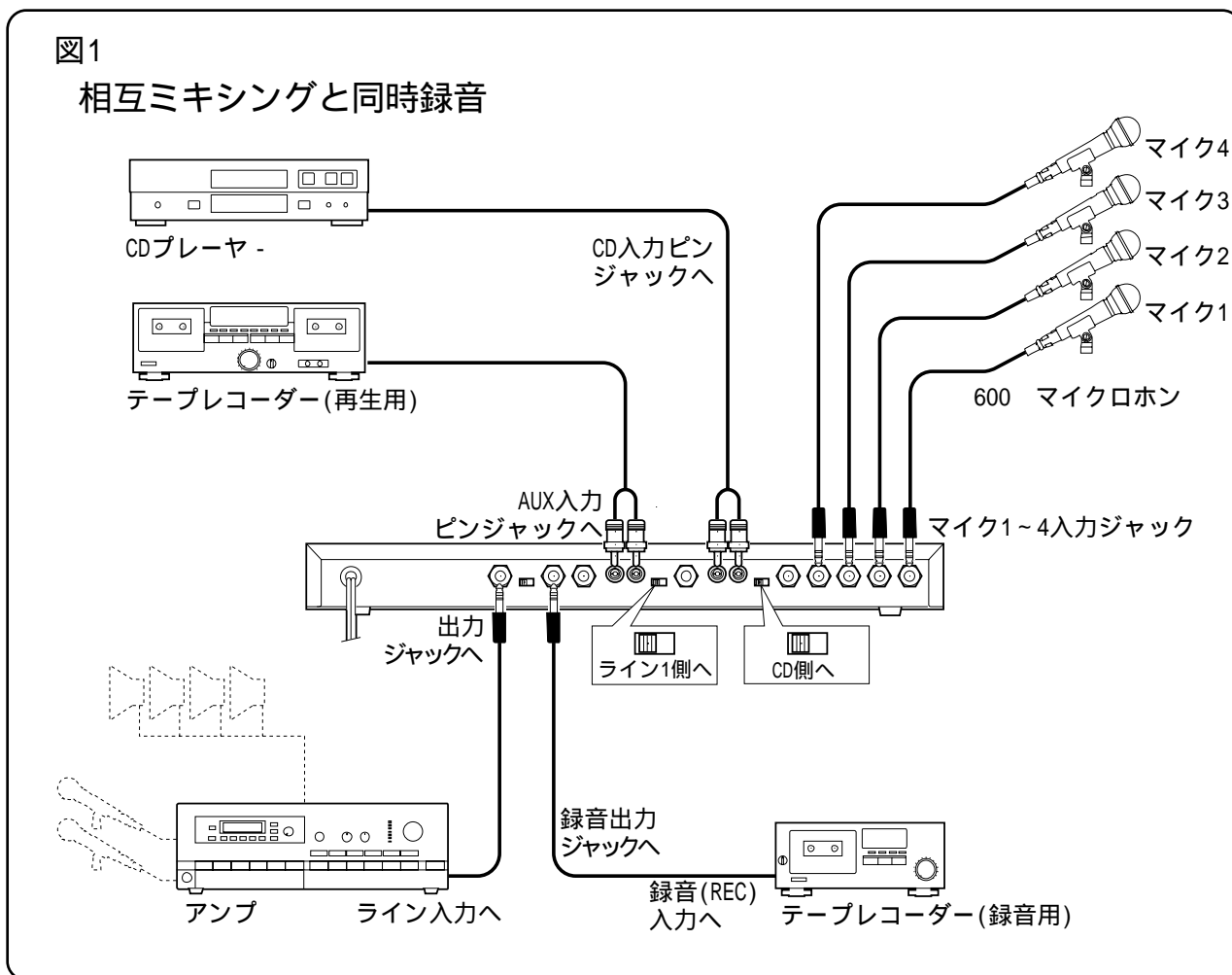
(- 16dBV 20k 不平衡)

CDプレーヤー - を接続してください。ピンジャックは、L/Rチャンネルに関係なく接続してください。マイク5入力ジャックと切換式です。どちらかの入力に切り換えてご使用ください。音量調節はマイク5/CD音量調節つまみでおこなってください。

相互接続図（例）

図1

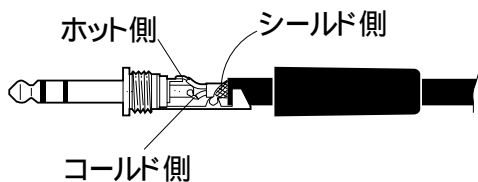
相互ミキシングと同時録音



大形単頭プラグの接続方法

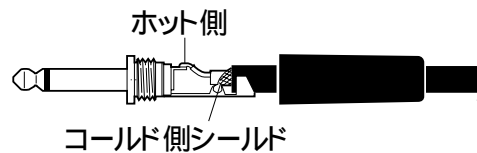
図2

マイク入力プラグ (平衡)

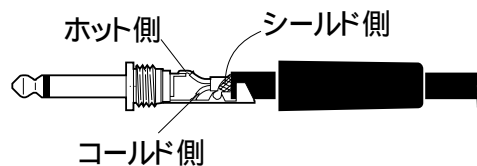


ライン入力プラグ (不平衡)

・1芯シールドの場合



・2芯シールドの場合

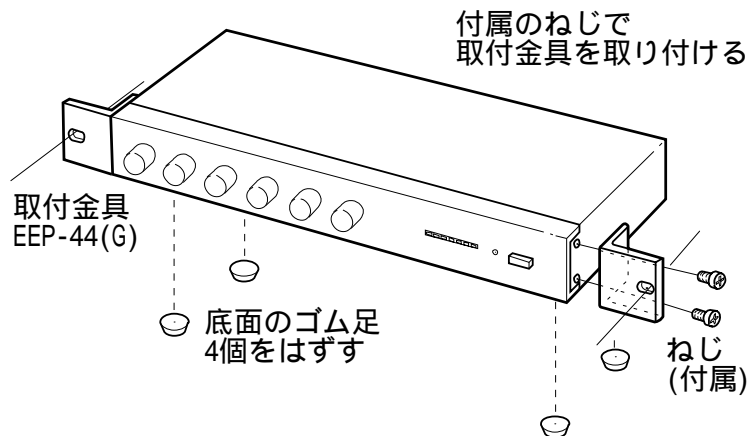


EIA規格ラックへの取付方法

EIA規格ラックに本機を取り付ける場合は、別売のEIAラック取付金具EEP-44または、EEP-44Gで図3のように取り付けてください。

1. 本機底面のゴム足4個をはずしてください。
2. 取付金具を付属のねじ4本で、本機の両側面に取り付けてください。
3. EEP-44(G)に付属の飾りワッシャーとねじでラックに取り付けてください。
ラック内部の温度上昇に配慮し、本機が高温にならないようにしてください。

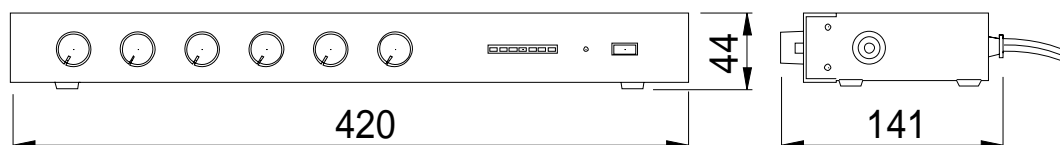
図3



定格

使用電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	3.5W (電気用品安全法による測定方法に基づく)
消費電流	AC 45mA
出力	0dBV 600 平衡 }スイッチ切換式 - 20dBV 600 平衡 }
録音出力	0dBV 600 不平衡 (-20dB 600 不平衡に変更可能)
ひずみ率	1%以下
周波数特性	50Hz~20kHz 偏差±3dB (1kHz基準)
入力感度及びインピーダンス	マイク 1~4 : 約 -62dBV 600 電子平衡 各音量調節器付 マイク 5 : 約 -62dBV 600 電子平衡 }スイッチ切換式・各音量調節器付 C D : 約 -16dBV 20k 不平衡 } マイク 6 : 約 -62dBV 600 電子平衡 }スイッチ切換式・各音量調節器付 A U X : 約 -22dBV 10k 不平衡 } ライン : 約 -2dBV 600 不平衡 (マイク1~6は絶縁トランス LT-16取付可能)
信号対雑音比	60dB以上
動作表示	電源表示灯:LED (赤)、出力:LED 定格内(緑 5) 過出力(赤 2)
使用温度範囲	-10 ~ +40
外装	パネル(鋼板)マンセルN1 近似色ブラック ケース(ビニルラミネート鋼板)マンセル N1 近似色ブラック
外形寸法	幅420mm 高さ44mm 奥行141mm
質量	約1.9kg
付属品	取扱説明書 1、3極大形単頭プラグ 1、2極大形単頭プラグ 1

外観寸法図 (単位: mm)



連絡先のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。
販売店に修理を依頼する場合は下記の項目をお確かめください。

品名 品番 お買い上げ日 故障の状況(できるだけ具体的にお願いします)

ご転居されたり、ご贈呈品などで販売店に修理のご相談ができない場合は最寄りの下記弊社営業所にご相談ください。

札幌営業所	〒064-0811	札幌市中央区南1条西 10-2-17	TEL.(011)511-5505(代)	FAX.(011)511-5529
釧路営業所	〒085-0025	釧路市宝町 3-8	TEL.(0154)25-3156(代)	FAX.(0154)25-6261
仙台営業所	〒984-0015	仙台市若林区卸町 3-6-11	TEL.(022)232-1295(代)	FAX.(022)232-1297
東京営業所	〒110-0008	東京都台東区池之端 2-3-17	TEL.(03)3821-3721(代)	FAX.(03)3827-5423
新潟営業所	〒950-0922	新潟市山二ツ 4-6-19	TEL.(025)287-3611(代)	FAX.(025)287-3613
金沢営業所	〒920-0362	金沢市古府 1-190	TEL.(076)240-4577(代)	FAX.(076)240-6737
静岡営業所	〒422-8037	静岡市下島 152-5	TEL.(054)238-1446(代)	FAX.(054)238-1453
名古屋営業所	〒466-0051	名古屋市昭和区御器所 1-3-29	TEL.(052)871-1671(代)	FAX.(052)872-4128
大阪営業所	〒556-0005	大阪市浪速区日本橋 4-2-7	TEL.(06)6632-2855(代)	FAX.(06)6644-1624
岡山エリア連絡先			TEL.(086)244-2317(代)	FAX.(086)244-4461
高松営業所	〒760-0079	高松市松縄町 525-1-203	TEL.(087)868-1181(代)	FAX.(087)868-1331
広島営業所	〒730-0016	広島市中区鞆町 5-29	TEL.(082)222-5511(代)	FAX.(082)222-5513
福岡営業所	〒810-0074	福岡市中央区大手門 3-9-15	TEL.(092)721-5000(代)	FAX.(092)721-5089
鹿児島営業所	〒890-0052	鹿児島市上之園町 8-12	TEL.(099)250-0220(代)	FAX.(099)257-3327

ユニペックス株式会社

本社/営業本部 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 3-6
お客様相談窓口 (CS課) TEL.(072)855-3334